関大
発行所
関西大学校友会
〒564
吹田市山手町3丁目3番35号
発行人　金田雅一
電話 06（388）11214代表
振替口座大阪3—55594番

創立100周年の前年祭　60年度校友総会開く

力強い結束を誓う
万博ホールに千八百人

六十年度校友総会が、十月十三日午前十一時から吹田市の日本万国博覧会記念公園内・万国博ホールで、全国から来賓、校友、家族約千八百人が参加して盛大に行われた。明年に母校創立一〇〇周年をひかえているだけに、前年祭としての雰囲気が大きく盛り上り、校友の力強い結束がいちだんと高まった。昼食時間の懇親会では、グループが車座になって交歓。二部のアトラクションでは校友参加の番組や、現役学生の賛助出演など盛り沢山の趣向、豪華景品の当たる福引を楽しみ、最後に逍遥歌を大合唱、明年の一〇〇周年記念総会での再会を約して散会した。

第一部の総会は有福健総務部副部長の司会、田村徳夫副会長の開会の辞ではじまった。応援団第六十三代団長、松井信幸君をリーダーに全員で学歌を斉唱、物故校友に黙祷を捧げたあと壇上の来賓、本部役員が紹介された。

あいさつする樫本会長

樫本信雄校友会長は「明年は私ども待望の母校創立一〇〇周年を迎える。今回はその前年祭ともいうことができる。一〇〇周年に際しては全校友が一致協力して、母校の記念事業の推進のために募金活動に当たらなければならない。既に多くの校友からご協力をちょうだいしているが、私は本日の総会において募金活動の総決算をしたいと念願していた。しかし十数万の校友の数からみて、まだ協力をちょうだいしていない方が相当数あるので、残された期間に一層のご配慮、ご協力を願いたい。

お手元の資料の中に、明治十九年十月十三日発行の毎日（当時・大阪日報）と朝日新聞の記事の複刻版が入っている。これは足かけ百年前の本日、毎日、朝日新聞が関西法律学校の設立計画、経過などについて報道した記事が掲載されている。私はこうした日に総会を開くことができたのも何かの因縁だと喜んでいる。関西法律学校は翌十一月四日、呱呱の声をあげ、明年、一〇〇周年を迎える」とあいさつした。

西村、松村、安富の三氏
特別功労で表彰

続いて感謝状贈呈が行われた。特別功労は三氏で、校友会本部役員、代議員会議長、あるいは参与ならびに関西大学経済人クラブ会長として校友会活動に尽した西村治三郎氏、また日本国有鉄道関大会会長、校友会八尾支部長、校友会本部役員、代議員会議長あるいは参与として校友会活動に尽した松村睦鴻氏、また校友会豊中支部長、関大法曹会幹事長、校友会本部役員、代議員会議長あるいは参与として校友会活動に尽した安富敬作氏に樫本会長から感謝状と記念品が贈られた。継続して十回以上総会を開き、活発に活動してきた二団体に感謝状、これまでに顕彰された組織において、支部長、副支部長、幹事長等の役職に十五年以上あって組織の拡充、発展に尽した幹部役員六人に対して感謝状と記念品が贈られた。

応援団長をリーダーに学歌が会場に響きわたる

表彰と組織顕彰

▽特別功労
西村治三郎
松村　睦鴻
安富　敬作

▽組織顕彰
愛媛支部（合田年春支部長）
柏原支部（石幸利康支部長）

▽個人功労
藤野　幸男（大分支部副支部長）
保井　剛一（西宮支部支部長）
久代　俊夫（川西支部支部長）
佐久間正純（西成支部副支部長）
薩摩　卯一（大阪東支部名誉支部長）
篠原　昭三（大阪府庁秀麗会前会長）

右から西村、松村、安富の各氏

合田愛媛支部長（右）と石幸柏原支部長

右から保井、久代、佐久間、薩摩、篠原の各氏

女子秀麗会が715万円
総会会場でも258万円

関西大学女子秀麗会鈴木清子会長は、総会会場で同会として百二十二万円、会員分、五百九十三万円、計七百十五万円の一〇〇周年記念事業募金目録を久井理事長に贈った。同会の分は会員が、一〇〇周年のために副食費を節約するなどして一日百円ずつ積み立てたり、校友総会や支部の総会などで手造り品バザーを開き、売り上げをコツコツと貯めてきたもの。

また、会場に大学の一〇周年記念事業事務局職員が、募金相談窓口を設けたところ、問い合わせ、相談などがあいつぎ、その場で十六件、二百五十八万七千二百二十三円の申し込みがあった。また会場に設けられた校友会の募金箱にも、多額の募金が寄せられた。

大学の危機突破を
久井理事長が訴える

このあと母校の近況報告に移り、久井忠雄理事長は「現在、臨教審の設置はご存知の通りであり、教育全般の根底についての問題が起こっている。と同時に昭和六十七年まで高等教育に進学する適齢人口は上昇するが、六十八年からは激減する。大学の数は同じである。したがって企業の原則が痛烈に作用する。大学はつぶれないということは幻想にすぎないという現実の事態が、目前に迫っているといわねばならない。この時点に立って関西大学がどのように大学の存立の基礎、発展を貫き通すかということが、課題にならなければならない。

今後、教学と財政が車の両輪の関係のように、密接に連携し、危機を突破したいと念願している」と述べた。

あと3億の募金推進を！

大西昭男学長は「関西大学は教学と経営は車の両輪よろしきをえている。着実に一歩一歩ずつ明日に向かって歩を進めている」と力強く語り、稲野副理事長は、一〇〇周年記念事業とオール関大の組織からなる記念事業委員会などについて報告。「募金は現在、目標の二十九億五千万円の八五%、二十六億八千万円集まっている。しかし、まだあと二億、三億集めなければならない。これからの二億、三億の募金は至難である。校友会の絶大な協力をお願いしたい」と訴えた。

続いて徳山喜昭総務部長が会務報告。祝電披露、遠隔支部出席者の紹介があり、荒井広副会長の閉会の辞で第一部を終了した。

正午すぎから東の広場で昼食、広場には現役学生・邦楽部による琴の音が流れ、茶道部による野点も催され、あちこちに懇親の輪ができた。

午後一時半から第二部に移った。土肥忠幸総務部副部長の司会で開幕。河内八支部連合による〝河内音頭〟、富山支部校友ファミリーによる踊り〝越中小原節〟、尼崎支部校友ファミリーの〝歌曲〟、替助出演の現役学生グリークラブの〝合唱〟、応援団本部の〝演舞〟・バトントワーリング部演技・吹奏楽部演奏、奇術研究部の〝奇術〟、吹奏楽部による〝ドリル〟がつぎつぎと披露され会場を魅了した。

特賞の「タイ国旅行ペアでご招待」など豪華景品が当たる福引では、久井理事長はじめ大学の役職者、職員、樫本校友会長らも抽選に協力、特賞は河内音頭に出演した河内長野支部の古谷宏氏（36学1商）に当たった。

応援団本部第六十三代副団長、苅谷正人君のリードで逍遥歌を大合唱、最後に母校関西大学のますますの発展を祈念して久井理事長の音頭で万歳を三唱して午後五時、閉会した。（関連記事、写真2、3面にも掲載）

大学の新学部長ら発令

関西大学の大西昭男学長の就任に伴う執行部役職者および大学院部長、経済学部長、商学部長、経済・政治研究所長ら新役職者が十月一日付で次のとおり発令された。

▽教学部長
社会学部教授　石川　啓（昭32　大阪市立大学文学部卒。昭34　同大学院修士課程修了。昭45　関西大学助教授。昭52　教授。昭56・10～57・9　教学部長代理。昭57・10～60・9　教学部長。研究分野は性格心理学。）

▽学生部長
文学部教授　小川　悟（昭28　関西大学文学部独逸文学科卒。昭33　大阪市立大学大学院修。昭41　関西大学助教授。昭50　教授。昭53・3～54・3　学生部長。昭57・10～60・9　学生部長。研究分野は独文学。）

▽就職部長
商学部教授　大橋　昭一（昭30　和歌山大学経済学部卒。昭32　神戸大学大学院修。昭38　関西大学助教授。昭54・10～55・9　商学部長。昭60・10～60・9　就職部長。研究分野は経営学原理。）

▽図書館長
文学部教授　名取栄史（昭26　関西大学文学部卒。昭29　同大学院修。昭36　関西大学助教授。昭48・4～49・9　文学部長。昭56・7～56・10　関西大学東西学術研究所長代行。昭56・10～57・9　図書館長。昭57・10～59・9　図書館長。昭59・10～60・9　図書館長。研究分野は英米文学。）

◇各部長、館長とも再任。任期は各部長が六十三年九月三十日まで。館長は六十二年九月三十日まで。

▽大学院部長
工学部教授　横川親雄（昭19　京都帝国大学工学部燃料化学科卒。昭27　京都帝国大学助教授。昭44　関西大学教授。昭60・4～9月　大学院工学研究科長兼研究分野は有機工学化学。）

▽経済学部長
経済学部教授　原田聖二（昭31　関西大学経済学部卒。昭33　同大学院修。昭41　関西大学助教授。昭49　教授。昭54・10～55・9　経済学部長代理。研究分野は西洋経済史。）

▽商学部長
商学部教授　保田芳昭（昭32　関西大学商学部卒。昭37　同大学院修。昭45　関西大学助教授。昭52　教授。昭55・10～56・9　学生部長代理。昭57・10～58・9　商学部長代理。研究分野はマーケティング論。）

◇任期は部長、学部長とも六十一年九月三十日まで。

▽経済・政治研究所長
商学部教授　寺尾晃洋（昭22　大谷大学文学部卒。昭26　京都大学経済学部卒。昭30　同大学院修。昭33　関西大学助教授。昭45・10～47・3　商学部長。昭58・10～60・9　経済・政治研究所長。再任。任期は六十二年九月三十日まで。）

▽経済学部長代理
教授　小田正雄

▽商学部長代理
教授　松尾聿正

▽大学院社会学研究科長
教授　辻岡美延

▽大学院工学研究科長
教授　森田正信

▽学生部長代理
文学部教授　山村嘉己
法学部助教授　市川訓敏
社会学部助教授　小原　仁（再任）

▽教学部長代理
経済学部教授　橋本昭一（再任）
工学部教授　杉本孝一

戦没者名簿に情報相次ぐ

「関西大学出身戦没学生の名簿づくり」にこのほど新たな情報が寄せられた。

「よろづよに」の著者、苗村七郎さん（18大経）＝枚方市山之上三ノ一ノ一三＝からの便りによると、宮南一助さん（18大政）は昭和十九年九月二十二日、フィリピンで戦死した。実弟、中島良助さん（京都府八幡市八幡長田二三）の話では、宮南さんは関大卒業後、三菱電機に勤めたあと海軍第13期飛行予備学生となった。三重航空隊で訓練中に二度面会したのが最後、通信兵として出撃した、という。

横山八郎さん（18大法）＝神戸市灘区鶴甲二ノ一一ノ二ノ五〇二＝からは「海軍第三期兵科予備学生名簿」が、校友会を通じて届けられた。同名簿によると、関大出身者は五十八人、そのうち戦死者は十一人を数える。

戦死者はつぎのとおり。氏名、卒業年次、戦没日、場所の順。

淡井　史郎　18専2商　19・11・4　比島
荒木　啓二　18大商　19・11・12　オルモック
出田　勝重　18専1経　20・3・17　比島
植村　兼俊　18専2法　20・7・28　呉空襲
岸本　巌　18大経　20・5・5　黄海
庄野　茂夫　18大法　20・2・11　中部太平洋
樋口　直次　18専2法　20・4・7　東支那海
洞出　収　18専2経　20・4・24　比島
前田　勲　18専1経　20・7　済州島沖
諸田　酉　18専1経　20・2・26　マニラ
横山　五郎　18大商　20・4・24　比島

61年度から学年暦を改正

関西大学は六十一年度から学年暦を改正することになり、十月一日付で告示が出された。現行では(1)前期の授業は五月のゴールデンウィークと七、八月の夏期休業によって分断され、九月に入って二、三回の授業ののち前期の試験期間に入るので教育効果をあげにくい。(2)夏期休業期間が他の多くの大学とずれているため教育研究活動に支障をきたしている。(3)九月上旬の残暑は厳しく、授業を行うことに問題が多い。(4)九月以降に新学期が開始される外国の諸大学との交流に不便がある。などの問題点を検討の結果つぎのように改正される。

六十一年度（カッコ内は六十年度予定）入学式四月三日（四月八日）前期授業四月七日～七月十日（四月十一日～六月二十九日）九月二日～九月二十一日）、前期授業補講日七月十一日～七月十二日、前期末試験七月十四日～七月十九日（九月二十四日～九月三十日）、夏期休業七月二十一日～九月二十日（七月一日～八月三十一日）、後期授業九月二十一日～十二月二十日（十月一日～十二月二十一日）、一月八日～一月二十二日（一月八日～一月二十二日）、後期授業補講日十二月二十二日～十二月二十三日、冬期休業十二月二十二日～一月七日（十二月二十一日～一月七日）、学年末試験一月十六日～一月二十九日（一月二十三日～一月二十九日　二月十四日～二月二十日）卒業式三月二十日（三月二十五日）、工学部は試期期間等が若干異なる。六十二年度以降は暦日との関係から多少前後した日程になる。

飛鳥の校外教室を増築
植田記念館に隣接

関西大学は飛鳥文化研究所・植田記念館に隣接して「（仮称）飛鳥校外教室（歴史・文化・自然教室）」を増築することになり、十月十二日午前十一時半から関西大学飛鳥文化研究所・植田記念館内で地鎮祭が行われた。

地鎮祭には久井忠雄理事長、大西昭男学長、杉平正治明日香村村長、佐々木砂夫評議員会議長、末永雅雄名誉教授、野元隆司教育後援会会長、篠原昭三校友会副会長、植田正路植田基金運営委員会委員長、千寿会代表・徳山喜昭氏、山野浩一郎氏、片野総一郎氏、竹中工務店常務取締役らが出席、久井理事長が「鍬入れ」を行い、各代表が玉串を奉奠した。地鎮祭のあと直会が行われた。

同校外教室の増築工事は鉄筋コンクリート造平屋造一部二階建、建築面積一三一六・一平方㍍（三九八・一一坪）延床面積一三〇〇・七八平方㍍（三九三・四八坪）一階八六四・七七平方㍍（二六一・五九坪）二階四三六・〇一平方㍍（一三一・八九坪）竣工は六十一年三月末。

第16回事業部見学会
金剛寺・滝畑・岩湧寺
11月23日　参加者を募集

今回は、紅葉のすばらしい南河内の自然と史蹟をめぐります。金剛寺は、俗に女人高野といわれ、南朝とゆかり深く、多くの文化財があり、特に庭園は有名です。また、滝畑は河内長野市の東南端に位置し、豊かな自然にめぐまれた石川上流で、滝畑ダムに至る渓谷は雄大な美しさを見せてくれます。みなさん、お誘い合わせご参加下さい。

◇とき　昭和60年11月23日（祝日）午前八時集合
◇集合場所　ホテル阪神前駐車場
◇主な見学場所　金剛寺、滝畑ダム、滝畑民俗資料館、光滝寺、岩湧寺など。
◇会費　五、〇〇〇円（昼食代を含む）
◇定員　四十五人（先着順受付）
◇申し込みは、会費を添え、校友会事務局へ

第5回常議員会開く

第五回常議員会は、九月二十六日午後五時半から大阪市東区北浜の大阪証券会館で、三十二人が出席して開かれ、昭和六十年度全国組織代表者会議開催、一〇〇周年記念事業協賛支部対抗親睦ゴルフ大会開催の結果を報告、昭和六十年度校友総会の開催要項を審議、決定した。

篤志寄付者芳名
（順不同・敬称略）

芦田定男、荒井　廣、有福　健、泉　正雄、泉田康郁之介、北村信二郎、金盃酒造㈱、倉谷精一、倉永悦郎、鳥居康三、中上光雄、中野寛成、中村正雄、中村良介、永見英次、西田家具㈱、西村　晃、西村治三郎、橋本栄次、畑下辰典、原田憲、伴　義孝、東浦栄一、山久江、神戸善弘、神屋敷民蔵、川口電気㈱、寒川喜一（学）関西大学、関西大学教育後援会、木村　功、木村吉治、岸田　勲、北尾土肥忠幸、東亜国内航空大阪支店、徳山喜昭、富田淑郎、鳥居康三、中上光雄、中野寛成、中村正雄、中村良介、永見英次、西田家具㈱、西村　晃、西村治三郎、橋本栄次、畑下辰典、原田信夫、山本守昭、横山茂昭、吉田鹿之助、吉田三七雄、和田栄重、和田孝文、大和銀行天六支店、大井彦重郎）、高田　明、高畑敬一、土田庄太郎、鷲田武、出口賢二、寺西　武、市見布本舗（浅田章裕・酒造㈱）、福永利一、（藤井拓蔵、宝田重幸、町　彰義、松村睦鴻、丸岡　武、丸光㈱、水野富蔵、宮崎幹大、村上精三、矢野文雄、名鉄観光大阪旅行センター、安富敬作、保井剛一、薮内正明、山崎敬義、山田栄一、山田剛㈱、福永利一、（藤井拓蔵、宝田重幸、町　彰義、松村睦鴻、丸岡　武、丸光㈱、水野富蔵、宮崎幹大、村上精三、矢野文雄、名鉄観光大阪旅行センター、安富敬作、保井剛一、薮内正明、山崎敬義、山田栄一、山田信夫、山本守昭、横山茂昭、吉田鹿之助、吉田三七雄、和田栄重、和田孝文、兵庫県庁秀麗会、ふじや印刷㈱、福永利一、（藤井拓蔵、宝田重幸、町　彰義、松村睦鴻、丸岡　武、丸光㈱、水野富蔵、宮崎幹大、村上精三、矢野文雄、名鉄観光大阪旅行センター、安富敬作、保井剛一、薮内正明、山崎敬義、山田栄一、山田信夫、山本守昭、横山茂昭、吉田鹿之助、吉田三七雄、和田栄重、和田孝文、ビン㈱、田口義行、田村徳

望遠鏡から顕微鏡まで
光学館
心斎橋店2階
メガネ大学堂
●京橋店●心斎橋店
●阪神百貨店●虹のまち店

創立100周年
シンボルマーク

67年の歴史に支えられた
ハンドメイド紳士服の最高峰
Kitahama
KATANO
1918
株式会社カタノ
〒541 大阪市東区北浜3丁目39番地
北浜カタノビル1F
☎(06)231-0565～7
大阪駅前店（第一生命ビル B1）☎(06)341-0792
近鉄百貨店（上本町店・枚方店・奈良店）

"ギフト最適"
明るさ、新しさ、豊かさを誇る
バース・カバン・ハンドバッグ専門卸商社
株式会社廣島屋
代表取締役社長　藏田廣造
（昭25学1経）
本社　〒541 大阪市東区博労町1-26
TEL 06-(261)-2431
営業所　大阪・東京

取扱品目
名種高圧ガス　レーザー機器
高圧ガス容器・バルブ　各種溶接機
ガス溶断機・工作機　産業機械
溶接棒・鋼線材　安全保護具
産業ロボット　化学薬品
製造品目
高純度水素ガス
（供給能力 月150万㎥）
溶接機材 産業機械 総合商社
丸由工材株式会社
取締役社長　澤田勇夫
（校友会東京支部長）
本社　東京都中央区日本橋小舟町15-14　☎03(662)2361(大代表)
川崎水素充填所　神奈川県川崎市川崎区浮島町10-2　☎044(277)3868(代)
江東支店　東京都江東区東砂6—9—4　☎03(640)2361(代)
江戸川営業所　東京都江戸川区中央3—19—1　☎03(654)6121(代)
蒲田営業所　東京都大田区西糀谷4—32—13　☎03(742)1491(代)
千葉営業所　千葉県千葉市犢橋町1664—4　☎0472(59)2224(代)
太田営業所　群馬県太田市内ケ島911—2　☎0276(45)8957(代)
三重営業所　三重県安芸郡安濃町安濃2300-3　☎05926(8)2306(代)
白井営業所　千葉県印旛郡白井町大字中98-18　☎0474(92)0342(代)
宇都宮事務所　栃木県宇都宮市吉野1—11—6　☎0286(33)7033

HAKUSUI CHEMICAL INDUSTRIES
〝夢を追いつづける〟
白水化学工業株式会社
代表取締役　会長　泉　正雄
本社　大阪市大淀区豊崎3—9—7いずみビル
〒531 電話（06）373—0231（代）
事業所　東京支店・大阪営業所・名古屋営業所・堺工場
営業品目
亜鉛華　亜鉛末　バリウム塩類　ホワイトカーボン
ミクロパックス（窯業用乳濁剤）　酸化チタン
超微粉末製品　ファインケミカル製品　その他工業薬品
白水グループ
京神倉庫株式会社　九州白水株式会社
ヘンケル白水株式会社　中部粉体工業株式会社
株式会社　FCラボ　京神運送株式会社
白水興産株式会社　株式会社　ジユエルハイム
五洋商事株式会社　日本シリカエ業株式会社

営業科目
陶磁器部・機械器具部
工事部（耐酸工事・タイル工事・サッシ工事・外）
公害防止機器並に装置・其他関連事業
貸ビル・貸マンション
ヤノシゲ株式会社
取締役社長　矢野文雄
大阪市北区西天満六—八—二　ヤノシゲビル
電話（364）一〇五一番（代表）

TOMORROW! たしかな明日のために　住友信託銀行
財産づくりの早道！
住友の財産形成信託
●㊙300万円と合わせて800万円まで非課税。
●積立金は1,000円単位でしかも給料・ボーナスから天引きです。
●積立金は元金保証の住友の金銭信託・貸付信託を中心に運用しますから安全で高利回りです。
たしかな明日のために……
幅広い業務をお役立てください。
●くわしい資料をお送りします。
下記の住友信託銀行へご請求ください。
住友の貸付信託・住友の金銭信託
普通預金・通知預金・定期預金
不動産の売買の仲介・株式代理売買など
本店営業部
大阪市東区北浜5丁目（住友ビル）
電話(06)220-2121(代)　郵便番号541

葬の祭

この日、気象庁の予測は、大阪地方の降雨率九〇%であった。だが、関大OBパワーは、見事、この予報を一〇%に逆転させた。まさに総会日和。名づけて千里好日、または関大秋天一気魄の勝利といえる。その熱気も手伝ってか、気温二九・九度。十月十三日の大阪は盛夏並みの最高温を記録した▼晴れの舞台で、校友会の河内八支部が一糸乱れぬ、といっていい「河内音頭」を披露した。もともとこの音頭は、お盆に仏さまを供養するための盆踊歌で、テンポものろく、踊りのふりつけも悠長なものだった、という。それを現代的なサンバやロックにも通じるリズムにおきかえ、マイナーだった東大阪の音頭を全国的なメジャーなものに仕立て上げたのが、鉄砲光三郎（27学1法）である。音頭界の革命児、パイオニアともてはやされ、学部三年ごろの彼はもう大スターであった▼パイオニアには世間の抵抗も多い。ご他聞にもれず鉄砲にも、とかくの毀誉褒貶がつきまとったが、いまなお健在、音頭界では隠然たる勢力を誇っている▼総会当日、九十九年前の明治十九年十月十三日付け新聞二紙のコピーが配付された。そのひとつ大阪日報に、関西大学設立の主旨が、掲載されている。「大阪は東京と並ぶ大都市なのに、学問を軽視する風潮がある」なるほど大阪は、過去には数多くの文学者は輩出したが、それらは「未だ欧米文明の原素を輸入せざりし空想時代の閲文字たりし」と決めつけ、いま流にいえば社会科学の究明こそ急勢と訴え、その専門教師の少ないことも嘆いている。だが、幸いにして最高の教授陣を得、関西に初の一大専修学校を設立する、とある。つまりは、本学は関西における学問の府のパイオニア。一〇〇周年を機に、もう一度建学の原点をふり返るときでもあろう。

関大ファミリー笑顔の交歓

ことしも万国博ホール前のバラは満開でモミジは色づきはじめていた。校友総会の会場は朝から準備で活気づいていた。気づかわれた雨も大したことはなく、参加した校友・家族は、旧友との再会、色々のアトラクション・福引などに楽しい一日をすごした。

○…「やあ」「おう」。短いことばに親しさがこめられる。〝花のニッパチ〟といわれた28年組の同期生会の集合場所はバラ園前。執行徳次郎、佐伯正之さんらに横浜から亦木昭平さんもかけつけて、まずは募金の相談から始まった。

校友、家族が出演

○…総会初登場の河内音頭は、河内八支部九十四人のイキもぴったりで大好評。関大百年の歴史をたくみに織り込んだ「はばたけ関大」の歌詞は、関大職員で八尾支部長の水野富蔵さんの作。もっともご本人は作詞の苦労より「河内の関大出身者が、これを機会にいっきょに団結できたのが何よりの収獲ですわ」と大喜び。

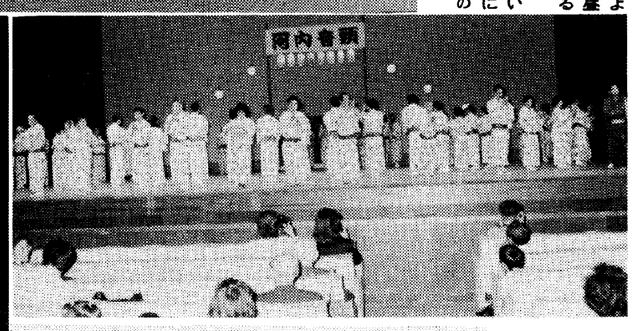
○…踊り手のなかに、文学部の小林宏行教授や池内啓三第二学生課長ら現役教職員のユカタ姿がチラホラ。眼ざとく見つけた大西学長「彼らにこんな特技があったとは…」。

○…場内を明るくわかせたのは、寄田悦子、康子さん母娘と、伊吹真理さんの紅三点。富山支部寄田正一さん（36学2法）夫人と長女康子さんは「越中小原節」のあでやかな踊りを、尼崎支部伊吹昭氏（31学1法）の長女真理さんは「出船」など歌曲六曲を披露。寄田さん母娘は「出番まで控室で待っていると、心臓がドキドキするので、舞台ソデに立っていました。それでも足がふるえて。父の母校での晴れ舞台ともなると、いつもより緊張します」。

伊吹さんは「カゼをひいていたので心配しましたが、どうにか歌えました。よい機会を与えていただき感謝しています」と語って

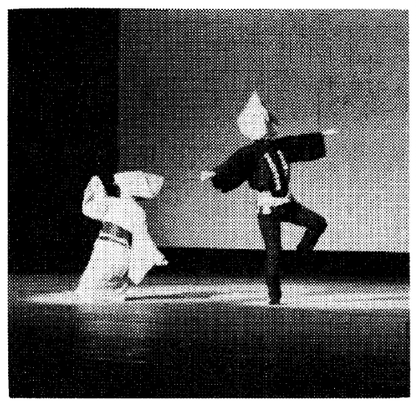
㊤邦楽部員によるお琴の音が屋食会場に流れる…

応援団長による伝統の鯉の滝のぼり



㊦舞台いっぱいの河内八支部による河内音頭の踊り

茶道部員のお点前で一服



越中小原節の粋な踊りは大好評

〝強い関大〟を熱望

○…応援団演舞に見入りながら、千成会副会長高田明さん（23大法）と同副幹事長大前　弘さん（34学一新）の会話を録音するとー

「洗練されてきたな。視覚時代のせいかな」

「リズムにちょっとメリハリが足りん感じ。初めて聞く新曲が二つもあった」

「往時茫々やな」

「野球、ボクシング、拳法……黄金時代だった」

「弱い関大を、辛うじて応援団が支えている。ようやっとる」

「強い関大、みなが望んどるのは、強い関大や」

グリークラブの見事な合唱

福引で特賞が当たった古谷さん

ビデオカメラ活躍

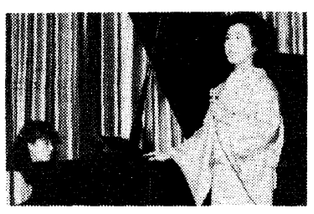
○…記録は映像時代、というわけか、ビデオカメラを肩にした女性カメラマンの活躍が目立った。関大視聴覚教室の高橋真澄さん（55学1仏）もその一人。ファインダーからとらえた母校の校友総会像に期待。

奇術研究部員によるマジックショー

学生も演技を披露

○…アイボリーのブレザー姿のグリークラブが合唱。曲目は「U　BOi」「飴組」「君といつまでも」。男声合唱の持つ重厚なハーモニーが会場の校友をひきつけた。

奇術研究部は、カードやボールが消えたり現われたり、金属の輪がつながったり離れたり、ハンカチの中からワイングラスが出てきたり。なかなかの熱演に会場はシーンと静まり、かたずをのんで、あとは大きな拍手が起こった。



伊吹さんのきれいな歌声が会場いっぱいに

○…東の広場では邦楽の調べが流れるなか、裏千家太田恵子さん（文3）のお点前に一期一会を楽しみながら一服。茶道部長矢倉弘一君（工3）ら二十三人の気くばりが行き届いていた。

○…邦楽部三十人の「越後獅子」など、ちょうど熱演を終えたところでにわか雨。楽器がぬれるのもかまわず「先輩たち、あんばい昼食できましたかね」と、三宅和也主将。

盛況のきき酒会場

○…「おかげさまで、酒をひやすヒマがありません」―集中する〝顧客〟サービスにきき酒コーナーは大いそがし。酒どころ灘の金盃酒造「生酒」（なまざけ）と宮崎のそば焼酎「雲海」がヒサシを並べた。吉弘和夫さん（臨16専法）は校友に「いいとも（マイ・フレンド）をぜひ」と売りこんでいた。

大当たり海外旅行

○…福引でタイ旅行の特賞が当たった古谷宏氏、二階の客席で〝当たった〟と喜びのばんざい。番号をたしかめながら一階の舞台へ。まず募金箱に募金をして、久井理事長から目録を受け取った。

「河内音頭を踊り、海外旅行に行けるとは…。家内と行ってきます」と感激の面持ち。強運を喜んだ。

バザーも売り切れ

○…恒例の女子秀麗会の手造品バザー。ことしは二百点飾られたが、会員の熱心な勧誘もあって全部売り切れ。純益は一〇〇周年記念募金へ。

一方では河内音頭のゆかたも支部関係者によって売り出されたが、これも好評で、ほとんど売り切れた。

うちに無事終了した。

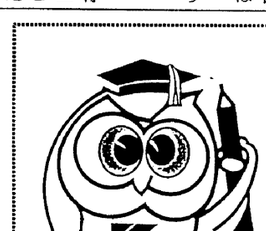
関大奈良倶楽部 60年度総会開く

関大奈良倶楽部は九月二十九日午前十一時から、橿原市八木町の宮廷飯店で、百十人が参集し六十年度の総会を開催した。

来賓として上田奈良県知事をはじめ、大学から矢野教学部長代理、校友会から徳山総務部長、鈴木女子秀麗会会長、金田事務局長を迎えた。

総会は学歌斉唱ではじまり、浦田会長から「関大奈良倶楽部を持さんのご支援のもと益々の発展に努めたい。また、母校一〇〇周年記念募金の取り組みに協力願いたい」と挨拶があり、議事は満場一致で承認した。

引き続き行われた懇親会では、校友心づくしの料理を楽しみながら、学生時代の思い出話や近況話に花を咲かせ、和やかに楽しく親睦を深めた。



（関西大学のキャラクター）

研修と交歓の総会

大阪府下 関大自治体職域懇談会

大阪府下関大自治体職域懇談会（世話人代表＝大阪府庁秀麗会岸田勲会長）の第九回総会が、九月二十八日、藤井寺市市民総合会館で、各地域、市役所等の代表約百八十人が出席して開かれた。

同会は昭和五十四年以来、各地区持ち回りの総会を開き、ブロック内の組織の拡充・活性化をはかっており、今回は南河内ブロックが担当して開かれた。

第一部「総会及び記念講演会」は、午後二時から藤井寺市国下下水道部次長の司会で進められた。

岸田世和人代表からは、従来からの一〇〇周年事業に対する三大目標、㈠、記念事業募金への取り組み、㈡記念講演会の開催、㈢会員名簿の発行（改訂版）について校友の協力方の要請と、前任者からの事業を力強く継承させ発展させる旨のあいさつがあった。

篠原前世話人代表（校友会副会長）は、結成時からの沿革をはじめ、取り組んだ事業・思い出を語り、会の発展を期待する退任のあいさつを述べた。

来賓の祝辞は、久井理事長、三選の大西学長、村上代議員会議長（創設関係者）、地元校友の堀端藤井寺市長をはじめ、大阪府議代表、府下市議代表からそれぞれあいさつがあった。

総会毎に行われる記念講演会の今回のテーマは「大阪府下における水と生活について」、講師は工学部和田安彦助教授。豊富なデータを引用しての講演で、意義ある研修となった。

第二部の懇親会は、河内長野市近藤正男助役の開宴のあいさつで始まり、各地から参集した校友の終始なごやかな語らいの中で続けられ、相互の交歓と親睦がくりひろげられた。

親睦と組織の強化誓う

川西支部の総会

川西支部の総会は九月七日午後六時半から川西駅前ジャスコ七階、有仙閣で久井理事長、宝田校友会組織部長、金田事務局長、伊藤川西市長、隣接地の箕面、伊丹、宝塚の各支部代表を迎え、会員四十五人が出席して開かれた。

来賓挨拶の後、久代俊夫支部長から会員相互の親睦、組織の強化をはかり母校創立一〇〇周年の募金（すでに六十四人が池田銀行に預金）について、全員協力してほしいとの力強い挨拶があった。

懇親会は和気あいあいの中、全員自己紹介のあと、カラオケなどで活気に満ちたムードが盛り上り、時のたつのも忘れるほど。全員が学歌を斉唱、肩を組んで北摂連峰にこだまするほど大声で逍遥歌を合唱した。

（高橋道郎副支部長記）

秦参議院議員が永田町報告

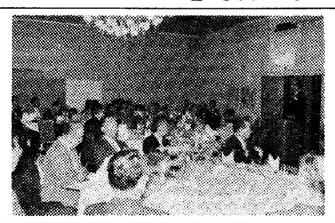
東支部の総会で

東支部の六十年度総会は九月二十八日午後五時から大阪コクサイホテルで、秦参議院議員、久井理事長、大西学長、坪井大阪府会議長、篠原校友会副会長、岸田府庁秀麗会長、金田校友会事務局長、藤本同次長を来賓に迎え、五十人が出席して盛大に開かれた。

秦議員から新聞にのらない「東京永田町よりの報告」と題して、こくのある話をきき、久井理事長、大西学長、坪井議長からもソフトな話があった。

ついで片野支部長、岡田副支部長から募金の件など報告があり、懇親会では市価二十五万円もする紳士服地（㈱カタノ提供）など賞品をもれなく抽選、逍遥歌を合唱して散会した。

（斉城記）



二九千里会総会

二九千里会総会は、十月六日午後五時から南の「新市」で開かれた。当日は日曜日のため出席者は十六人と少なかったが、募金についての関心がたかまったことから欠席者からも多額の募金の申し込みがあった。

金田校友会事務局長から一〇〇周年募金に対する依頼と学校の現状についての話があり、出席者一同の盛り上がりと共に在学時代の話題につきぬ一時をすごしカラオケに興じた。

なお次の通り役員が改選された。

▽代表幹事　武智虎義（経）▽総務幹事　覚政見（経）▽会計幹事　高井博（商）

明年に向けての構想を検討

大阪北支部総会

大阪北支部（森位弘治支部長）の本年度総会は、九月二十八日午後六時からニューミュンヘン北大使館に宝田組織部長、出口組織部役員を迎えて約三十人が参集して開かれた。

大阪北支部は明年が再建10周年に当たるため、総力を母校創立一〇〇周年と合致する六十一年に照準を合わせて結束を固めることにした。募金活動については、一般校友への呼びかけをはじめ役員は毎月銀行積立てを継続し、明年の満期時に一斉申し込むこととし、また支部としては、従来から諸行事の剰余金を積立てているものを、一定額に達した段階で一括募金とする。また多数のオーナーを抱えているのでこの点の掘り起こしを本部担当役員とタイアップして推進する、との構想にそって活動を推進することになった。

若さ溢れる総会に

司法書士関大会

司法書士関大会は十月三日午後六時から東区天満橋「ミヤコサロン」で六十年度の総会を開催した。出席者二十六人、荒井校友会副会長、金田事務局長、藤本次長を迎えた。本年から名称を司法書士関大会と全国単位としたために出席者が一新され、若さ溢れるメンバーとなった。

総会で母校一〇〇周年を来年にひかえ、母校のために募金運動に活力をもとめたところ、母校愛あふれる多額の募金が集まった。これをもとにますます募金運動に努力したいと会長からあいさつがあり、楽しい会の幕を閉じた。

現在名簿を整理中であるが、全国の司法書士の一致団結を望むとともに二百五十人の卒業生の協力をお願いしたい。

役員留任で記念募金推進へ

枚方支部総会

枚方支部総会は九月十四日、枚方市民会館に稲野副理事長、樫本校友会長、金田事務局長、藤本次長、守口から菊池支部長、寝屋川から上杉副支部長、地元市役所秀麗会から永田副会長を迎え、会員五十人が集まって盛大に行われた。

来賓から母校の近況、将来の展望、一〇〇周年記念事業の大綱、進展状況、募金協力要請、また近隣支部の活発な活動など祝辞があった。

事業、会計、監査の各報告に続き役員改選が行われ、ほとんどが留任、一〇〇周年記念募金と支部運営の充実をはかることとなった。

懇親会はなごやかさと熱気のうちに進められ、今春仲間入りの会員に熱い拍手が送られ、盛沢山の企画の

九分通り達成した募金目標

大阪JC関大会総会

大阪青年会議所（JC）関大会は九月十一日午後六時から大成閣で、約三十人が出席して総会を開いた。

同会では一〇〇周年募金について百万円を目標としているが、現在、九分通り達成している。会長はあいさつで募金達成にむけ一層の協力を求め、来賓の藤本校友会事務局次長から大学の募金状況の報告があり、同会に対する大きな期待が述べられた。

会計報告などの議事が終って懇親会に入り、和やかなムードの中で総会を終了した。例年に比べて今総会に多数の出席者があったのは、やはり一〇〇周年に大きな関心があるからと感じられた。

新執行部体制を確立

吹田支部が臨時総会を開催

母校創立一〇〇周年に向け、地元支部として組織の強化に取り組んでいる吹田支部（佐々木砂夫支部長）は、十月四日午後六時から、吹田市文化会館「メイシアター」三階のレセプションホールで臨時総会を開催した。

支部では、六月の定時総会で懸案となっていた規約の改正、組織の強化について、数回の役員会を開き、規約については、役員の定数是正、職務分担の明確化など改正点をまとめ、また組織強化については、副会長の地域分担と総務、事業広報、一〇〇周年対策など各部分属、顧問・参与の人選などを進めてきた。

臨時総会には、久井理事長、神戸組織部副部長、金田事務局長、藤本同次長ら来賓はじめ会員五十余人が出席。

第一部総会では、佐々木支部長が議長となって議事を進行。会則改正を原案通り承認。支部強化については各副支部長が一人ひとり担当と今後の抱負を表明。

顧問については、支部長から植垣幸雄（11専2法・前支部長）神屋敷民蔵（4専国）八澤俱好（3大法）の三氏を委嘱した。

一〇〇周年募金については、八澤良彦対策委員長が「吹田支部独自の趣意書をつくった。支部校友全員の参加を前提に、役員が手分けしてできるだけ訪問し、協力を要請していく」と今後の取り組みを説明、役員の補選では、監事に金子厚義氏を推薦、ともに拍手で承認した。

最後に、先日開かれた校友会の支部対抗親睦ゴルフ大会での優勝報告があり、特大カップを披露、入賞の四人に記念品を贈り健闘を賛えた。

第二部懇親会では、支部長はじめ三役が各テーブルをまわって協力を要請するなど役員の熱意が伝えられる光景もみられ、最後に神屋敷顧問の発声で万歳を三唱、閉会した。

次期幹事に霞田、稲垣氏

十七会総会

関西大学十七会の六十年度総会は、恒例により卒業記念日に当たる九月二十日午後六時から、大阪心斎橋の大成閣に樫本会長、稲野副理事長、金田事務局長らを迎え会員三十人が集い、年一回の懇親を深めた。

総会では次期代表幹事に経商より霞田　武、稲垣一男の二氏を決定。また一〇〇周年募金について全面的に協力することを申し合わせた。

関大一二会例会

関大一二会の六十年度例会が九月二十八日午後五時から神戸須磨の千鳥荘で十四人が参加して開かれた。小川（立）幹事の司会により開会。

一〇〇周年募金は一口五千円を明年一月末か二月初旬に開かれる新年総会に集金し、一括して校友会事務局へ送金する。欠席の会員には中原会長から文書で連絡する。病気療養中の会の功労者である田方会員を近く中原会長と後藤、小川（立）の両幹事が見舞い、会の現況を報告する。四月の有志による一泊旅行は都合により中止になったので、明年四月には開催することを決めた。

＝小川（喜）記＝

＊ウーロン茶の最高級品！中国直輸入
特に肥満体質の方に最適
＊無農薬・カルシウム465mg/100gが多く、カフェインは微量(0.007)！冷やして飲んでも最高です。
減ヤせたい方に量
アルカリ飲料 美容健康茶
ウエイトコントロール 味はさわやかマイルド
ティーバッグ 20袋入 1,000円
ティーバッグ 50袋入 2,000円
特選お徳用袋 150袋入 3,500円
特選マイルド 300袋入 6,000円
中国直輸入 楊貴妃 ヨーキヒ
中国直茶
＊試飲は全国デパート・薬局・菓店・茶舗・スーパー・酒販店でどうぞ
お問い合わせ……サンプル差し上げます。
中国直輸入総発売元 株式会社タムラ
試供品請求券 K
大阪市北区芝田2-6-18 商工中金ビル ☎(06)373-2101㈹

新宴会場オープン
支部総会・記念パーティーに。
千里阪急ホテル
地下鉄千里中央駅前 TEL (06)872-2211

内外国特許・商標・出願全般
特許侵害事件
鈴木国際特許事務所
所長・弁理士 鈴木武夫
弁理士 鮫島武信
大阪市西区北堀江一丁目七番三号
大花興産ビル2F・3F
（四ツ橋交差点西角 地下鉄四ツ橋線四ツ橋駅中央出口隣）
電話 大阪〇六（五三一）七四三一（代）
国際テレックス 〇五二五一五九〇五TSIPOL
ファックス 〇六（五三一）七四三五

時代のニーズにあわせ
高級紳士服をコンピューターでお誂え――
COSMO
Computer Order System Member's Owner
只今、グループ単位でスクールカラーのブレザーも受け賜っております。
大阪市東区鎗屋町1-21　永和商事株式会社内
コスモ事業部　神戸　善弘（33年2経卒）
TEL (06) 942－5165（代表）

豊かなくらしに住まいの装飾
at home 〝アット・ホーム〟づくりをお手伝いして50年
《インテリア・ヤマシロ》
ブライダル家具から室内外設計・改装工事まで、みなさまの〝住まいの相談役〟としてご愛顧下さいませ。
・日本インテリアデザイナー協会正会員
・日本室内設計士会会員
・インテリアアドバイザー加盟店
・建設業許可（58-第55018号）
株式会社 山城屋家具装飾店
装飾部　豊中市本町1丁目3番2号　TEL (06)854-2251
家具部　豊中市桜塚2丁目12番9号　TEL (06)841-5700
営業部　豊中市岡上町3丁目1番11号　TEL (06)841-5796
店舗設計施工部　豊中市岡上町3丁目1番11号　TEL (06)854-2221

折詰弁当 行楽用 観劇用 その他各種
登録商標
一富士折詰株式会社
〒550
大阪市西区川口1丁目3番24号
電話大阪 (06) 583－3901（代表）
ファックス (06) 583－3908

波高き日本海＼香住港
厳しい山陰の冬、大きく育まれた海の幸
味覚の王者・松葉ガニ
本場のかに料理
11月初旬～3月末迄（現在予約受付中）
エコノミーコースから、かにづくしのフルコースまで、本場をリードする内容。是非一度ご賞味下さい。
≪ウィークデーのご利用は特別サービス致します≫
香住生まれのOBが暖かい真心でお迎えしています。お問い合わせはお気軽にお電話でどうぞ。
民宿風で最新設備（各室テレビ、冷暖房）、駐車場完備
山陰海岸国立公園＼香住海岸
海辺の宿 はまかぜ荘
ご予約・お問い合わせは　宿院 寿彦（36学1商卒）
TEL 07963-6-0773（香住駅から車で5分）
〒669-65 兵庫県城崎郡香住町下浜

初の支部対抗親睦コルフ

15支部102人が参加

団体優勝 吹田、個人 上原康敬氏

校友会主催の母校創立一〇〇周年記念協賛・支部対抗親睦ゴルフコンペ（実行委員長、上原洋允事業部長）が九月十九日、茨木国際ゴルフ倶楽部で、支部相互の交流と校友の親睦をはかって開催された。

この日、快晴に恵まれ十五支部、百二人が参加、豊橋、東播の遠隔を含め欠席者もなく快適なプレーを楽しんだ。

競技は午前八時十四分、北、東のコースにわかれてスタート、18ホール・ストロークプレーで行われ、団体戦（校友会長杯）では吹田支部、個人戦（理事長杯）では上原康敬氏（南支部）がそれぞれ優勝。一〇〇周年記念事業募金にも参加者から二十六万二千百二十円の寄付があり、初の催しとして大きな成果を収めた。

競技後の表彰式では、事業部担当の荒井広副会長のあいさつのあと、出口賢二競技委員長（組織部役員）の講評があり、競技にも参加した久井理事長から、校友会長杯、理事長杯が優勝者に贈られ、入賞者には校友会の各部長から景品が渡された。

成績発表に当たって岡田誠一事業部副部長が一〇〇周年記念事業募金の協力を訴え、協賛のムードも大きく盛り上って、多額の浄財が寄せられた。最後に宮崎幹大事業部役員をリーダーに全員肩を組んで道遥歌を大合唱して散会した。

入賞は次のとおり。

【団体戦】▽優勝吹田支部（清水・馬場・神戸・木下）NET合計263▽準優勝西宮支部（小坂・湯本・沢山・樋口）271▽三位松原支部（宮谷・生島・小林・北田）272▽4位芦屋支部（山口・門・渋谷・宇津呂）274▽4位南支部（上原・薮内・竹下・片山）274

【個人戦】▽優勝上原康敬（南・43学1新）46・44（30）NET60▽準優勝小坂光則（西宮・28学2商）35・40（12）63▽3位清水寛史（吹田・33学2経）36・39（12）63▽4位山口良之助（芦屋・40学1法）50・43（30）63▽5位高野武文（鶴見・34学1法）46・41（22）65▽6位西川孟（柏原・32学1新）▽7位酒川敏和（生野・34学2商）▽8位梶本雅憲（北・48高1）▽9位神戸善弘（吹田・33学2経）▽10位馬場功（吹田・40学1法）▽11位田辺俊志（豊中・37学1法）▽12位朝倉満（枚方・34学2商）▽13位門信雄（芦屋・48学1経）▽14位宮谷昭広（松原・43学2法）▽15位生島一男（松原・36学2商）▽ベスグロ賞北田賢二（松原・44学1商）36・37＝73（3）

個人優勝の上原康敬氏

校友会長杯を贈られた吹田支部の出場者

校友有志60人が出演

神戸寮歌青春コンサート

第五回神戸寮歌青春コンサートが九月一日、神戸国際会議場メインホールで行われた。関大からは神戸関大倶楽部、兵庫県庁秀麗会、神戸市役所関大倶楽部、兵庫自動車秀麗会の有志約六十人が学生服、ゲタばきで出演、女子秀麗会からも五人がミドリのはかまの〝若々しい〟姿で応援出演、声をはりあげて応援歌、学歌を高唱、大きな拍手を受けた。

大いに若さを発揮した関大関係の出演者

創立10周年に100人が集う

関西大学グリークラブOB会

九月十四日、秋の夕暮れ、大阪府農林会館の講堂でハッピーな会が催された。関西大学グリークラブOB会創立10周年を祝うため、各地よりOB会員とその家族が集まった。総勢百人、来賓には、小沼啓助工学部教授夫妻、大阪音楽大学教授の横田浩和氏、そして現役関大グリーの四回生も加わり楽しいひとときを過した。

翌九月十五日の『現役グリー』とOB会の音楽部会である『千里エコー』との10周年を記念する第九回交歓演奏会も大盛会で、素晴しい二日間となった。

とにかくOB会員の心は、次の十年に向けて新たな思いで一杯。この大きな力を結集して、また何か素晴しいことを始めようと、今まさに希望に燃えている。

校友総会招待関係出席者（順不同・敬称略）

▽叙勲受章者　昭和59年秋の叙勲　三村豊　昭和60年春の叙勲　森本守夫、児玉市太郎

▽校友議員　中野寛成衆議院議員　近江巳記夫衆議院議員　秦豊参議院議員　坪井一宇大阪府会議長

▽法人役職者　寒川喜一顧問、中村正雄顧問、西村治三郎顧問、原田憲顧問、安富敬作顧問、山崎敬義顧問、久井忠雄理事長、稲野治兵衛副理事長、荒井政治理事、植田正路理事、上林良一理事、吉田三七雄理事、佐々木砂夫評議員会議長、宇津呂雄章同副議長

▽教育職員役職者　大西昭男学長、原田聖二経済学部長、小川悟学生部長、大橋昭一就職部長、寺尾晃洋経政研所長、杉本孝一教学部長代理、西岡宸一高一中校長

▽教育後援会役職者　野元隆司会長、櫨山繁副会長

▽校友会役職名　芦田定男参与、植垣幸雄参与、松村睦鴻参与、矢野文雄参与、村上精三代議員会議長、和田栄亜同副議長

▽大学事務職員役職者　中山企画室長、東広報課長、辻見総務局長、大橋総務局次長、石田総務課長、田村財務局長、村山出版部次長、佐伯年史編集室付課長、上田記念事務局次長、中川募金課長、福田大学事務局長、北村学務課長、吉原体育課長、小西国際交流課長、霜上文学部事務長、山本経済学部事務長、野原商学部事務長、毛尾社会学部事務長、田中工学部事務長、小幡大学院事務長、池内児二学生課長、濱瀬図書館運営課長、藤井同閲覧参考課長、武藤天六分館事務長、竹崎情処センター事務長、有福経政研事務長、田尾一高一中事務長、鉄井記念事務局付参与、山下企画室付課長、大場年史編集室付課長、岸本記念事務局付参与

▽名誉教授　新保正樹、三宅川正

▽総会関係特別招待　富山支部関係、尼崎支部関係、河内音頭関係、ふじや印刷㈱、福引司会者、神屋敗前事務局長、募金相談窓口受付、留学生受付・接待

▽踊彩関係特別招待　西村治三郎、松村睦鴻、安富敬作、柏原支部（支部長石幸利康）、愛媛支部（支部長合田年春）、佐久間正純（西成支部副支部長）、久代俊夫（川西支部長）、保井剛一（西宮支部長）、篠原昭三（大阪府庁秀麗会前会長）

▽留学生二十人

募金ムード盛り上がる

鶴見支部総会

鶴見支部（松井源次支部長）の六十年度総会は、九月二十七日午後六時から京橋ダイエー「大北京」に本部から荒井副会長、寺西募金担当役員、神戸組織部副部長らを迎え約五十人が集まって開催した。

総会では、支部会員の一層の結束を図り、明年迎える一〇〇周年に向けて募金の協力体制を整えようとの申し合わせがなされ、募金ムードも盛り上り、その場で五十万円近くの応募があったが、近隣旭支部に負けないよう明年の新年会を機に具体案を協議することになった。

当日は、地元選出の大阪府会議長坪井一宇氏が多忙の中を出席。地元校友との懇親を深め、また東京からの帰省組、鶴見区役所関大員も務めている。

朝森 要講師（県立高校教諭）に

岡山市民文化奨励賞

朝森要氏

岡山市の学術、芸術の向上に中堅的存在として活躍している市民を表彰する本年度の岡山市文化奨励賞の学術部門受賞者（本年は他に芸術部門一人）に関西大学非常勤講師、岡山県立大安寺高校教諭、朝森 要氏（㊐㊐＝34院修史＝が決まり、このほど市教委から発表された。

朝森氏は長年にわたって教職のかたわら岡山の近世史に取り組み、四十五年に「備中松山藩の研究」五十年に「幕末の関老板倉勝静」の著作を出版、歴史学界から高く評価され、このほかにも郷土史関係の著作や論文を多数発表、五十三年からは県史編さん専門委員も務めている。

名簿改訂版を準備

富田林支部総会

富田林支部（関田政雄支部長）の六十年度総会は、十月十六日午前十一時から、富田林市民会館で開催した。

当日は、大安吉日の日曜日、朝からの総会とあって、出足が心配されたが、約三十人が出席、密度の高い総会となった。

高谷幹事長の司会で、関田支部長の挨拶のあと母校ならびに本部の近況について坂本組織部副部長、藤本事務局次長等が報告、会務、会計を承認、当面の方針として、支部名簿の発行、募金活動の展開と取り組むことを決めた。

募金については、近畿相互の集金による月掛貯金を継続して呼びかけるほか金額の多少に関係なく、一人でも多くの校友に参加を要請することを基本に置いて推進する。

なお支部在住校友も最近の都市化現象にともない、八八〇人になり、異動もはげしく、また事務も煩雑をきわめているが、富田林市役所秀麗会等を中心に支部の団結を図っている。

関大二商東京会総会

関大二商東京会（敵訪富三郎会長＝二期）は、八月二十九日、六十年度総会を浅草爽丸進で、関東在住会員四十数人のうち、十七名が出席して盛大に開催した。

新堀幹事の開会の辞、敵訪会長の関大スピリットの昂揚と親睦を強調した挨拶に続いて、各校友から近況・所感の報告など、二商時代の昔に帰って、夜の更けるのも忘れて懐旧談に花を咲かせ、愉快な一夕を過ごした。（新堀記）

組織の強化を確認

福島支部が総会

福島支部（上田義雄支部長）の六十年度総会は、九月二十八日午後六時から、福島区野田の割烹「魚鶴」で開かれた。出席者は来賓の坂本組織部副部長はじめ初参加者も含め二十六人。

上田支部長もあいさつの中で「本日は初参加者もあり嬉しい。今後は総会に最低でも五十人の参加を得られるような支部にしていきたいので協力をお願いする」と述べ、母校創立一〇〇周年募金については、「総会終了後、みなさんに振替用紙を同封した趣意書を送るので、金額を問わず母校愛を示してほしい」と、支部として取り組んでいく姿勢を表明した。

事業・会計報告のあと、事業計画では来年度は支部復活十周年にあたるため、支部会員名簿の発行、盛大な記念総会の開催などを提案、拍手で承認された。

懇親会では、ユニークな自己紹介のあと、恒例の福引が行われ、最後に全員肩を組んで道遥歌を合唱、九時過ぎ散会した。

アマ将棋名人に校友の田中保氏

共同通信社主催の第三十九回全日本アマチュア将棋名人戦（九月一日＝三日、東京の日本将棋連盟で）で校友の田中保氏（㊐㊐＝52学1中＝が優勝。アマ将棋名人になった。

田中氏は在学時代から将棋部で活躍。四十八年には全日本学生名人戦（当時四段）で優勝している。卒業後は福井市の実家で代表装店を手伝いながら、将棋の修業にも打込み、現在は六段。今回は十二回目の出場で栄冠を獲得した。

「とにかく名人になるため、考え、努力したと思います。上達するためには①好きになること②定石、詰めなどの基礎をしっかり勉強する③自分より強い相手に勝つつもりで挑む④有段の域になったら常に創意工夫をする⑤高段者になるためには自分の将棋について分析することが必要」と語っている。

ジョンソン教授が講演

経済人クラブ例会

経済人クラブ（西村治三郎会長）の第九十三回例会が、十月八日午後六時からホテル・プラザで開かれ、会員二十七人が参加、母校文学部英文学科のG・S・ジョンソン教授の「日米学生気質の比較」と題する講演を聞いた。

世界の演劇の研究で知られるジョンソン先生は、シカゴで初めて日本の〝能〟を観たときの強烈な印象から話をはじめ、流暢な日本語で、来日当時の語学での苦労話、日米大学機構の違いなどを講演。最後に、日本人の語学アレルギーについて、「どうしてもこの人と話しがしたいという気持ちがあれば、語学アレルギーは消える」と、身近な例を引きながら力説、講演を締めくくった。

講演後、ジョンソン先生を囲んで恒例の懇親パーティが行われた。

募金協力の役員会

関大スポーツマンクラブ

関大スポーツマンクラブの常任役員会は、九月六日午後六時半からニューミュンヘン北大使館で、会長以下約二十人の役員が出席して開かれ、一〇〇周年記念募金について「スポーツマンクラブの一人一人が、金額の多少にかかわらず協力してもらえるように」あいさつがあり、一〇〇周年事業にそなえるため活発な意見交換が行われた。

なお定例総会は七月六日、同所で約八十人が出席して行われ、役員改選では全員が再選された。懇親会では学生時代に思いをはせ、楽しいときを過ごし、最後に応援団による道遥歌で散会した。（杉岡事務局次長記）

わが青春の球歴

小寺・本田・中川氏が関大野球を語る

関西学生野球秋季リーグはいよいよ大詰め、伝統の関関戦は十月二十六日から日生球場で行われる。片やプロ野球はタイガース・フィーバーで日本シリーズを迎える。そこで往年の名選手小寺善二郎（7大経・78歳）、本田竹蔵（8大法・76歳）、マネジャー中川政人（8専1法・76歳）三氏にそれぞれ「わが青春の球歴」を語ってもらった。昭和初期に活躍した明治生まれの気骨たちは大阪タイガース創設にもかかわりが深いようである。（文中敬称略）

打倒〝東六〟を見事達成

タイガース誕生に2人のOB

高専大会で優勝

関大野球部が世間の注目を浴びたのは関大予科チームが昭和二年七月三十日、神宮球場で行われた全国高専大会で初優勝したときだろう。

旧制高校・大学予科と専門学校が四地区で大会を開き、その優勝チームが全国大会へ出場した。関大予科は関西ブロックで姫路高校を10－0、高松高商を5－0で連破。全国大会でも浜松高工を9－1、山口高商を2－0で完封、優勝した。

立役者は本格派の左腕投手で四番を打つ一年生本田。相手打線を沈黙させるとともに高松高商戦ではホームランと二塁打、山口高商戦ではヒット三本を放ち投打の軸になった。

本田は大正十四年夏の中学野球選手権大会で優勝した高松商業のメンバー、同年春の選抜大会でも準優勝している。チームメートには関大に進んだ遊撃手三木忠章（7大法）、慶応に入り、ライバルとなった宮武三郎、水原茂らがいる。

「関大の存在を知らせ、意気あがった試合だった」（小寺）、「ホームランを打つと、山岡倭さん（山岡順太郎総理事の子息）から褒美に舶来のバットをもらえるのが楽しみだった。新聞も、投手としてより打者としてほめていた」（本田）という。

まだプロ野球はなかったころ、中学野球と東京六大学野球が人気を集め、大学の花形選手はプロマイドになっていた。その点、関西は立ち遅れて、関西六大学リーグ（現関西学生野球連盟）結成も昭和六年秋。それ以前の大正期には三校リーグ（関大、関学、同志社）が新聞社後援で行われ、昭和四年からは三大学リーグ（関大、同志社、京大）さらに立命館を加えて四大学リーグに変わった。

「打倒東京六大学を念頭に当時のセミプロチーム、大毎野球団と宝塚運動協会に挑戦し、力をつけた。この両チームに勝てるようになったので、喜んだ山岡さんがアメリカ遠征の褒美をくれた」（本田）という。

アメリカ遠征

吉川敬一マネジャー（6大法）、小西頼人主将（6大法）以下十四人は昭和五年四月五日、神戸を出帆した。シアトルから西海岸ぞいにロサンゼルスまで南下する試合日程。シアトル太陽、シアトル日本などと対戦した。四月二十六日タコマ市に試合に行く途中、本田ら選手五人が乗った在留邦人運転の大型乗用車が対向車と衝突した。大橋様（とおる・11大法）はOBの金政卯一（2大法）、ソウル、平壌、釜山を転戦した。この遠征に西村幸生（12大法）も初参加した。

このチームの特色は、学部、予科、専門部の選手が合同していることである。前年までは千里山と天六に分れていた。

ギャラ百円の試合

アメリカ遠征を前に四年十二月十五日、徳島西の丸球場で、関大野球倶楽部が高松高商、同志社倶楽部と対戦、壮行試合をした。本田、小寺ら現役にまじって主将本田以下を引率してタンフォード大、カリフォルニア大、南カリフォルニア大に敗れたものの一般チームには全勝したわけだ。

千里と天六の一本化

満州（中国東北地区）・朝鮮への遠征は、年中行事のように行われた。OB田中は昭和七年、野球部長（岩崎卯一教授）代理として主将本田以下を引率してタンフォードに、カリフォルニアに、ハワイに、ロサンゼルスに、シアトルに、ハワイに、ロサンゼルスに、シアトルに、ハワイに、ロサンゼルスに、シアトル

テクノロジーの散歩道 —29—

自然界における粒子集団の共通性

プラズマ

工学部教授　高元　曄夫

最近プラズマという言葉を時々耳にされることがあると思う。中性のガスが電子とイオンに電離して、電離気体となった状態をプラズマというのである。雷が鳴って稲妻が走る時、稲妻の中はプラズマになっている。また街のネオンサインもプラズマである。要するに気体を放電させればプラズマが出来る。二十世紀の前半は近代科学が確立された時代で、放電現象の中からも数々の発見がなされたことを思うと、放電現象は近代科学の産みの親の一つであるといえる。プラズマ研究はその後も発展を続け、やがてやってくる二十一世紀の科学に対しても大きな役割を担いつつある。その一端を見てみよう。

超高温、高密度プラズマを磁場で閉じ込めて、制御しながら核融合エネルギーを取り出し、これをエネルギー源として利用するのが核融合発電である。この分野の研究は単にプラズマ工学だけでなく、総合科学として発展しつつあり、派生的に得られる新技術もまた見逃がすことは出来ない。

プラズマは電気を帯びた粒子集団であるから、電磁場で加速することが出来る。このようなプラズマ加速の技術は、プラズマロケット、プラズマ衝撃波の分野に応用されている。

レーザは今日あらゆる分野に広く利用されていることはよく知られている。ガスレーザと呼ばれているものは、プラズマを用いて発振するレーザであり、ヘリウム・ネオンレーザ、炭酸ガスレーザ等がよく知られている。その他、最近は半導体の製造、加工の分野にもプラズマの新しい技術が応用されつつある。

以上思いつくままにプラズマの応用方面の研究について一端を述べたが、もう一つ興味ある事柄はプラズマの基礎的性質である。一頭を上げて大空を眺めて見ると、宇宙空間の九九%はプラズマ状態であるといわれており、我われ人間はこの壮大な自然界から学びとることが多い。そのような目でプラズマの性質の一端をのぞいて見よう。

プラズマは電子やイオンの多数の粒子から成っており、各粒子は夫々勝手な方向に熱運動をしている。それでは全く無秩序かというとそうではなくて、プラズマ全体として規則正しい集団運動を行っており、この運動はプラズマ振動と名付けられている。人間の社会でも個人生活を楽しみながら、社会秩序が保たれていることを思うと、何だかプラズマに似ているような気がする。

プラズマは何等かの原因で保有エネルギーにアンバランスが生じて不安定になると、振動や波動を発生してエネルギーを放散し、安定な状態に落ちつく。この現象を不安定性と呼んでいるが、見方を変えると、波動の発振、増幅現象である。このような発振、増幅機構の中には、まだ未知のものが多いので、その機構を解明し、応用していくこともプラズマ研究の一つの課題である。またそのような科学技術上の問題のほかに、調和のとれたエネルギーの発散方法を我われ人間粒子集団もプラズマから学びとりたいものである。

昭和二十四年三月、京都大学理学部物理学科を卒業した。在学中は荒勝文策教授の研究室で原子核物理の実験的研究を行なった。卒業後しばらく大阪府立大学の助手をつとめた後、神戸工業株式会社の技術部に入社し、もっぱら真空管材料の研究特に陰極の電子放射の研究に従事した。昭和三十三年関西大学専任講師、三十五年助教授、三十七年教授。はじめ物理、ついで電気に所属したが、現在は電子工学科に所属。昭和三十七年に「真空管の品質向上に関する材料的研究」で名古屋大学において工学博士の学位を授与された。

高元教授のプロフィル

高元教授の研究室にある高周波プラズマ発生装置

ネパール柔道の新しいスタート

—青年海外協力隊員の手紙—

金子　晃

昨年十二月、青年海外協力隊員として、ネパールの警察官柔道指導員の職務でカトマンズに赴任して九ヵ月過ぎました。初めて海外へ出ることに対する緊張、こちらへ到着して見慣れない顔つきの人々や、変わった建物の並ぶ中を歩く異和感なども過去のこと、日常会話（ネパール語）も不自由なく、知人も増え、すっかり溶けこんでおります。

思っていた以上に車が多く走っているのに驚きました。そのほとんどは本国なら廃車同然の日本製。これらがけたたましくクラクションを鳴らして走り回る中を、のんびりと牛や山羊が歩いていたり、素足の人が押す手押し荷車、ドアにしがみつくようにして乗る人もある満員バスなどが行き交う様子はせっかちなようで、どこかが抜けてのんびりしている印象を受けます。

選手たちと練習場前で（左から二人目、金子氏）

そんな一方で最新の電化製品を売る店やビデオショップ（ネパールはTV中継はなし）があちこちにあったり、古さと新しさが奇妙にミックスされているというのが感想です。ぜいたくを言わなければ日常生活に不自由はありません。ただしそれはカトマンズに限ってのことで、電気なし、水道なしという生活はあちこちにころがっております。

ネパールの朝は早く、明るくなる五時ごろには、市中心部を少し東にはずれた私の地元の旧商店街でも人のウロウロしている様子が見うけられます。道端の石神に祈りをささげている人や売り物の野菜を天秤棒でかついで運ぶ人、牛乳を買い求めて列をつくる人々などを見るにつけ、一日の活動はもう始まっているという空気があちこちから感じられてきます。

私の仕事も朝六時、民間人への柔道指導でスタートします。ネパールの柔道の歴史は昭和四十四年の坂入七段（故人）の手による指導に端を発しますが、これまでは警察官だけの間で訓練が行われておりました。日本人指導者は私で六代目であり、ここにきて民間にも開放されることになり、昨年、民間によるネパール柔道協会が設立され、この七月半ばから本格的に訓練も開始。ネパール柔道の新しいスタートを切ったわけです。

午前六時と午後六時半の二部にわかれており、それぞれ選手は五十人ほど、基礎訓練の繰り返しに皆一生けんめいついてきます。本業である警察官の指導は朝七時半からと昼二時から、各地から集まってきた新人警察官に対する訓練が中心です。こちらには日本で九ヵ月訓練を受けた三段保持者が二人、以下茶帯〜二段クラスが十数人揃っています。総じて基礎はしっかりしており、名目の段より実力のある者が多くいます。

関大時代の四年間はもちろんのこと、柔道にガムシャラに没頭していた時には、こうして有効に生かせることになるとは夢にも思いませんでした。ともあれ、まだまだこれからのネパール柔道界の新しい夜明けに力添えできる喜びと、責任の重さを同時に感じております。

一〇〇周年記念の成功をお祈りいたします。＝一部略＝

昭和六十年八月三十一日

（55学1社、学生時代柔道部で活躍、柔道四段）

奈良・心のふる里

豊永　かずみ

豊永かずみさん

そのころ、千里山のキャンパスは学園紛争の嵐が吹きすさんでいた。私たち、ごく普通の学生も、初めのうちは、学生大会に参加したり討論会を開いたり、それなりに真面目に考えていた。そのうちに学園は封鎖無期限スト突入という事態に。

大学の近くに下宿していた私が、半ばヤケクソ気分で奈良へ出かけ始めたのはちょうどそんなころだ。万葉集をかじりかけていた私は、大和路の万葉の里を全部歩くのが夢だった。

それも達成しないうちに卒業、就職、転職…。やがてひょんなことから奈良観光にスポットをあてた月刊誌「奈良—かぎろいの大和路」を創刊して、まる三年がたった。

今、顔をあげれば、窓のむこうに、興福寺五重塔のシルエットが浮かぶ。

ふと、ここにいるのが不思議な気もするし、当然のなりゆきだったような気もしないではない。

ふりかえれば、私と奈良とのかかわりは、関大の学生時代に始まったように思う。

奈良の歴史や文化、産業とのつながりの輪が広がっていくことの喜びをしみじみ味わっている。

歴史遺産と現在をどう調和させるか、それは奈良に与えられた課題である。

「京都なら町の中央を流れる川が不思議に、途切れる時代や風景をつないで調和させている。そんな川のない奈良は、それに代わるものを作る必要がある」とは、高名な漆芸家のことば。彼はそのあと、こう続けてくれた。「〝かぎろいの大和路〟がその川のような役割を果たすだろう」と。

そんな自負と夢を抱きつつ、今日も大和路を歩き回っている。

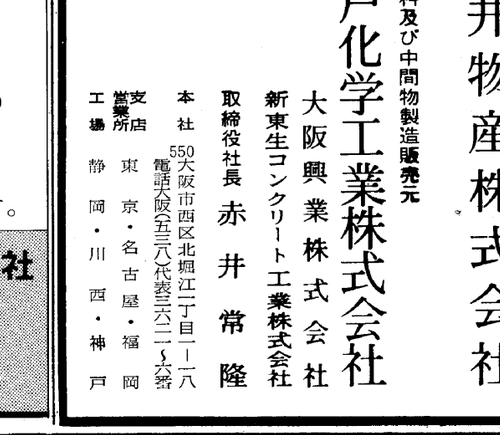
（48学1国）

月刊誌「奈良—かぎろいの大和路」

A4版36ページ、二五〇円、年間購読料四、〇〇〇円（送料込み）

郵便振込　大阪八—一四〇七八

奈良出版館、連絡先　奈良市下高畑町七五六　☎〇七四二（二六）〇四〇二



奈良—かぎろいの大和路

三年たった今も、経営面は苦しいけれど、手ごたえを感じているのも事実。

「単なるガイドブックかと思ってページを開くと、内容が豊富、充実しているのに驚いた」といって下さる方もある。

読者は、奈良県だけにとどまらず、東京、名古屋、神戸などを中心に徐々に増えているし、手紙が寄せられたり、時には直接お会いすることも大きな励みのひとつだ。「かぎろいの大和路」を通して、奈良の地に人のつながりの輪が広がっていくことの喜びをしみじみ味わっている。

歴史遺産と現在をどう調和させるか、それは奈良に与えられた課題である。

「京都なら町の中央を流れる川が不思議に、途切れる時代や風景をつないで調和させている。そんな川のない奈良は、それに代わるものを作る必要がある」とは、高名な漆芸家のことば。彼はそのあと、こう続けてくれた。「〝かぎろいの大和路〟がその川のような役割を果たすだろう」と。

そんな自負と夢を抱きつつ、今日も大和路を歩き回っている。

（48学1国）

月刊誌「奈良—かぎろいの大和路」

A4版36ページ、二五〇円、年間購読料四、〇〇〇円（送料込み）

郵便振込　大阪八—一四〇七八

奈良出版館、連絡先　奈良市下高畑町七五六　☎〇七四二（二六）〇四〇二

わが友へ　募金にご協力を

椎尾　晋太郎

拝啓　平素は御無沙汰して居ります。その後も御健勝の事と拝します。

陳者　母校一〇〇周年記念につき一昨年春、小生にも募金文書来り、つらつら考え昨年六月、一口送金しました。その後、母校はどうか？と思って居りました処、一、総合図書館の落成開館、二、近き将来にそなえ高槻市の西部山手（千里山に割合近い）に十二万坪の校地入手済み、以上二点で母校の理事者がこつこつとかくれた努力をしていることを月刊〝関大〟で知り、うれしくなりました。

過日、内藤文庫の展示品見学のためと視聴覚教室に勤務している後輩OBと会うため千里山に行き、総合図書館と展示品を見学して、只すばらしいの一語につきる事を知りました。百聞一見に如かず、大変勉強になりました。

以上二点の外に、別に一〇〇周年記念事業が行われるわけ（記念会館の建設など）で雄大な計画です。その実施のための二十九億五千万円募金の中、残り五億円が来年九月末日までに必要で、久井理事長、稲野副理事長、樫本校友会長など恐らく骨身をけずる努力中だと思います。

以上見学後、視聴覚教室の事務室で友人と会い、その際、英文の教授にも会いました。その時、小生「昔の教授は雲の上の人でしたよ」と話すと「今の教授は泥まみれですよ」と笑って話してくれました。事それ程忙しく勤め、友人の職員も仲々多忙なのを目で見て居りました。それに正十二時から同教室の八名が会議との事、普通なら十二時から食事、大煙草がどの職場でも例です。何とよく頑張るのだなあと感銘を受けました。

ドイツ語の同教室の機器による学生の勉強振り、窓の外から見学しました。今の学生は目と耳と手を休めず、良くやって居る事を知りました。同教室は六学部の学生が生きた語学を勉強する処であり、教職員は新しい教材作り等、コマネズミのように動きまわり、全く前述の泥まみれである事を見聞し、小生、教職員を一〇〇%信頼しました。

これならば……と筆をとって実情をお知らせしたわけです。大学も変りました。進みました。

また物故教職員とOBの立派な慰霊碑が、山上の一番いい場所に在り年一回、大学で祭事のおつとめをしています。小生はこれを吾々の第二の墓所廟石だと思って居ります。

金額の大小に拘わらず一〇〇周年に応ずる応募金こそ、生きた金の使い方だと知ったわけです。誰から頼まれたわけでもなく、小生の考えから協力方の筆をとったわけです。亦お知り合いのOBにお会いの節は母校の実情この侭話され、応援方頼んで下さる事お願いします。

乱筆拙文ご免下さい。

午末筆御一家の御多幸お祈りして居ります。

敬具

昭和六十年

八尾市八尾木北六丁目一四七

椎尾晋太郎

（5大予、8大法、校友会八尾支部顧問）

ホモ・モーベンス再考〈上〉

文学部教授　伴　義孝

伴　教授

ファット・アイ・ヒアー・アイ・フオアゲット、ファット・アイ・シイー・アイ・リメンバー、ファット・アイ・ドウ・アイー・ノウー。ここでは、百聞は一見に如かず、されど体験に勝るものなし、とでも訳しておこうか。洋の東西を問わず、裸の知覚の評価は高い。

ある本をとりだすために書棚の前に立った。しかし、どの本だったか思い出せない。思案するにつれてイライラが募る。先刻までソファーに座っていた。仕方がない。戻ってみよう。あたりに書類が散乱している。目を一点に向けた途端思い出した。あの本だった。体が記憶していたのだ。

似たような経験は誰にでもある。けれども、近頃ちょっと変である。身体が何かを忘れてるふしがある。

T大学の正課体育で、男子学生が突然昏倒した。前歯を全部折り大怪我をした。学生は慢性貧血症だった。反射機能はどうなっているのか。身を守るのは本能運動でないか。神経構造はそのように鍛練されているはずである。担当の女教師が驚愕した。

近年、児童の体に起こるこの種の事故が頻繁に報告される。子供にできないことは、大人にできない。これが身体運動と神経系統の発達に関する真理である。だとすれば先行きが危ぶまれる。

生物の進化には「特殊化」という現象がみられる。特定の環境で最適に都合よく生活して行くための、機能や形態の特殊化がそれである。深海には自家発電で明かりを点す魚類もいる。だが、特殊化が嵩じれば、一旦環境の急変が生じた場合、うまく適応機能が働かなくなることもある。マンモスはこうして絶滅。

ヒトの適応は、反対の現象の「一般化」を辿った。人類は厳寒の地や荒野の果てにも生活せざるをえなかった。ヒトの進化は生活的多様性を必要としたため特殊化を嫌い、一般化を選択した。なにが基盤なのか。

でもヒトの直立二足歩行は、特殊化と規定せざるをえない。ヒトは生きて行くために進化的には一般化を辿ったが、それは直立二足歩行という特殊化現象に支えられている。

アリストテレスは「二本足の動物」という古来の人間定義に対して「なにゆえに」これを「動物」と「二本足」とを分割して考えることができないかとの自問を発した。そして、結論を、人間という「実体は或る一つのもの（全一体）」なので、これを分割して考えるのは妥当でないとした。つまり、メロス（部分）的に人間を語れないということだ。昨今流行のホロン（全体）的発想の源流である。

自然開発というメロス的事業が、地球の生態系を破壊しつつある。いま宇宙規模のホロン的思考で、警告を必要とする世界にわれわれは生活している。

一九八一年、『直立能力の発達』と題して平沢弥一郎は報告した。彼は直立姿勢時における足の裏のどの位置に重心点があるか、三十年間に一万人以上のデータを集め調査した。その結果、現代日本人の重心点は年々踵の方へ後退しつつある事実をつきとめた。直立能力は生活習慣に左右されるという指摘において、この能力の変移は歩行能力に影響し「このままでは心身が衰弱し、人類は近い将来この面からも滅亡する」と大胆な仮説を唱えている。

原因は運動不足である。歩くことの欠如である。鍛練したスポーツ選手の足裏に計測する重心点は、通常人よりかなり前にある。

ヒトは直立二足歩行を開始することによって、特有の随意運動を行うようになった。人間の随意運動の特徴は、対象事態へのアプローチと物体の操作である。前者は足脚による運動で、ダイナミックな意欲を助長する。後者は、手腕による運動で、生活進化をもたらす創造性を助長する。大地に足のついた本物の好奇心はここから生まれる。動く存在である人間が動かなければどうなるか。

人間は生理的にも心理的にも一定の運動の質量を必要とする存在である。図はその経緯を表したものである。文化的進化に伴って人間は身体運動の自然的摂取量を減じてきた。その分快活に生きるため人為的摂取が必要となる。つまり、トータルH・M（絶対必要量）を満たすために、現代人は何をすべきかということになる。何もしないと、本能運動も覚束ないことになる。図の斜線がその配分を決定する。A′XとB′X。考えなければいけない。

直立二足歩行による土ふまずの形成。手の使用による親指の発達。背骨のS字形。脚が腕より長い。歯の独特性。下顎の発達。体毛が少ない。汗腺の発達。鼻が高い。頭が大きい。これは人間の解剖学的特徴である。全ては直立二足歩行を契機として相関関係にある。足脚と手腕が頭を大きくしたのである。

バイキングは勇猛に生活した。風土が彼等をそう育てた。彼等の子孫は一様に大きな身体で威風堂堂。鼻も異様に高い。なぜかと疑問をもっていたが、ある時スカンジナビア航空で彼の地を飛んでて、氷解した。美人スチュワーデスの鼻が大きく高かった。座席から見上げていて、分かった。鼻孔が大きいのだ。孔は何のためにあるのか。臭覚のためではない。

人間は激しい運動をすると多量の酸素を必要とする。北欧の冬は厳しい。口を開けると、寒気が歯にしみる。いきおい鼻孔より酸素をとりこむということになる。孔が大きく進化する原因となる。ここらが答えと手前勝手に納得する。

そういえば精力的な人間はみな鼻が大きい。あたりを見てみればいかが。

人体に体毛が少ないのは運動の結果生じる体熱の発散を容易にするため。汗腺の発達も然り。弁証法的に進化したのである。何事も理由がある。人間の定義のひとつに、ホモ・モーベンスすなわち〈動く人〉と呼ぶものがある。

歌を忘れたカナリアの帰結を思い、動くことを考えなければいけない。

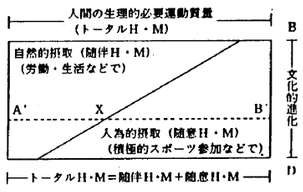


図　身体運動の摂取配分

70周年の記念扇子

校友の衣笠さんが寄贈

母校の創立七十周年を祝って学友会と学術研究部が作った三十年前の〝記念扇子〟が、このほど西宮市甲風園三ノ一三ノ二〇、衣笠周司さん（34学1法）から年史資料編集室に届けられた。

三十年六月二十六日、中之島公会堂で開いた第五回学術祭には岩崎学長、末川立命館大学総長、鶴見東工大助教授による講演会、民主主義文学研究会によるシュプレヒコール「死の灰」が、グリークラブの協力出場で演じられている。

扇はうぐいす色、飛ぶ雲を金粉で描き、右肩に関大校章をあしらっている。

小林検事正の歓迎会

香川支部校友有志

九月七日午後六時から高松地方検察庁検事正として着任の小林照佳（24専1法、26学2法）洋子（26専1法）夫妻を歓迎する香川支部校友有志による懇親会が、高松市内の北京料理「百楽」で行われた。

小林夫妻のほか、有岡顧問、徳田支部長、法曹関係者として川口高松高検公安部長、堺高松家裁判事、並びに百楽の前田支配人ら十七人が出席した。（徳田記）

奈良—かぎろいの大和路

おそばのおいしいお店、家族亭へお立ち寄り下さいませ

信州そば　家族亭

関西店　阪急三番街／ウメダ地下街／阪急32番街／ナビオ阪急／難波戎橋筋／ミナミ地下街／南OSプラザ／地下鉄住之江鉄点／江坂東急ビル／府道茨木警察北／高槻松坂屋／阪急川西能勢口駅前／国道171号西宮門戸陸橋西／阪急三宮駅西口／神戸ポートアイランド／堺高島屋

東京店　有楽町／渋谷／溜田／池袋／新宿／荻窪／大森／北千住／八王子

横浜店　ヨコハマルミネ　浦和店　伊勢丹

豊田店　イトーヨーカドー　新潟店　伊勢丹

札幌店　丸井今井本店　浜松店　松菱

喫茶　ベガ　地下鉄東梅田・日興証券ビル B1　電313—8774

登録商標　和洋御菓子司　株式会社　昌月堂

〒556 大阪市浪速区難波中3丁目13—28（難波府立体育会館南通り公園前）

電話　631—6565　641—1666(代)　641—6565

山本雅巳（昭和53年大法卒）

特別割引券　関大

運転免許は校友がお世話する

〝大阪鶴見の〟公安委員会指定

都島自動車教習所

大阪市鶴見区緑3丁目2-13

〒538　TEL(06)912-7171

担当　太田清太郎（昭29.学2法）

優待関大　校友、在学生、又は校友紹介の方は左の優待証を切り取り持参下さい。授業料割引きの特典あり。

心にゆとりを…

車には安全と信頼を

北摂・堺地区の皆さまに民間車検工場のすぐれた技術とサービスを提供致します。

車検・定期点検は信頼される専門工場のご利用を！

お支払いはローンのご利用も承っております。

日産大阪タクシーキャブ販売株式会社

本社　〒561 大阪府豊中市上津島3丁目1番5号　電話 (06) 862—4423（代表）

堺営業所　〒593 大阪府堺市草部1132番地の2　電話 (0722) 73—3723（代表）

ダイヤモンドホーローバス製造元　各種大型プレス・製缶事業　赤井物産株式会社

高級染料及び中間物製造販売元　神戸化学工業株式会社

大阪興業株式会社

新東生コンクリート工業株式会社

取締役社長　赤井常隆

本社　550 大阪市西区北堀江二丁目一—八　電話大阪(541)代表三六二一〜六番

営業所　東京・名古屋・福岡

工場　静岡・川西・神戸

EIKO TOTAL TECH GROUP

総合電気設備　栄興電機工業株式会社　TEL.(06)491—5301(代)　FAX.(06)493—1051

コンベヤー・搬送機　栄興設備工業株式会社　TEL.(06)349—2831(代)　FAX.(06)349—0765

自動制御盤　株式会社　エイコーパネル　TEL.(06)491—5735(代)

代表取締役　小坂光則　昭28年商卒

代表取締役　三木憲三　昭28年法卒

本社　〒661 尼崎市下食満南台233—17

工場　〒564 摂津市一津屋3丁目3—14

お知らせ

▽寝屋川支部総会

とき　十一月十日（日）午後二時

ところ　新ねやがわ荘

会費　七、〇〇〇円

連絡先　寝屋川市立市民体育館　上杉和彦

◇経済学部安喜ゼミOB会

とき　十一月三日午後一時から三時（学国祭開催中）

場所　安喜教授研究室

電話24—5858

日航事故の校友犠牲者

▽吉村謙之助氏（19大経）

橋本義生氏（社会学部・橋本敬造教授の父）九月十七日午後四時三十五分、脳動脈硬化性呼吸マヒのため死去。七十三歳。

西田春造氏（8大経、元校友会代議員、吹田市社会福祉協議会長）九月十八日午後四時六分、急性心不全のため死去。七十八歳。

塚田正則氏（29学1政、校友会代議員、元関大一高同窓会長）十月五日午後九時三十一分、肝障害のため死去。五十三歳。

重田政次氏（6大法、鹿児島支部顧問）九月二十二日、死去。七十九歳。

吉田歳治氏（14関甲）十月五日、死去。六十四歳。

丹羽宇三郎氏（大6専商）十月十五日死去。九十二歳。